

共創未来

miraiシステム / KAOPA EDUCA
教育DXプラットフォーム



miraiシステムと顔認証端末を核に、
教育機関の運営を一体化

- 本社所在地：東京都中央区京橋3-12-1
- 事業概要：教育DX・ITソリューション
- 常時使用する従業員：168名
（グループ全体・2025年12月時点）
- 現在の売上高：11億円
（グループ全体・2025年12月期）
- 法人番号：2010601042727
- Web：https://www.kyoso-mirai.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
反町 長禄

日本と世界をつなぎ、未来をひらく成長の架け橋へ

教育現場の管理業務をDXで効率化し、本来の教育の質向上を支援します。
学生管理、出欠・本人確認、在留管理を一体化する教育DX基盤を全国へ展開。教育機関・企業と国内外の人材をつなぎ、学びと就労の選択肢を広げます。社員の成長と待遇向上を成長投資の中核に据え、2035年にグループ売上高100億円を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年にグループ売上高100億円を達成する。
2026年のグループ売上高は10.82億円（1～5月実績の年換算・暫定）。2030年49.8億円、2035年100億円を中間・最終目標とする。
教育SaaS・顔認証端末・導入支援を成長の柱とし、大学80校・専門学校240校への導入基盤を構築する。

課題

- ・直近3期の連結相当売上とグループ範囲の確定
- ・学校ごとに異なる業務要件への標準化対応
- ・導入、保守、カスタマーサクセス人材の採用・育成
- ・端末調達、セキュリティ、個人情報保護の高度化
- ・全国販売パートナーと導入体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ miraiシステムをSaaS標準製品として機能・APIを共通化
- ・ KAOPA EDUCAとの一体提案により出欠、不正防止、在留管理を効率化
- ・ 大学、専門学校、日本語学校への段階展開と成功事例の横展開
- ・ 販売代理店、SIer、機器メーカーとの協業網を全国化
- ・ 隣接領域（自治体、企業研修、人材マッチング）へ展開
- ・ 必要に応じてM&A・資本業務提携を活用

実施体制

- ・ 代表取締役直轄の『100億成長推進会議』を設置
- ・ プロダクト、営業、導入、CS、管理の横断責任者を配置
- ・ 月次KPI：導入校数、年間経常収益（ARR）、解約率、粗利、人員
- ・ グループ各社の技術、人材、不動産機能を横断活用
- ・ 四半期ごとに投資計画・賃上げ・採用計画を取締役会でレビュー

グループ売上高100億円への成長シナリオと実施体制

2035年のグループ売上高100億円達成に向け、既存のパッケージソフト・ITソリューション・学校運営事業を安定成長させながら、教育DXを第二の収益基盤へ育成します。2027年までに先行6校の導入を完遂し、2028～2030年に大学・専門学校へ横展開、2031年以降は全国販売網、隣接市場、海外・外国人材領域へ拡張します。

成長投資は、SaaS・顔認証連携の開発、セキュリティ性能の向上、端末調達、販売パートナーの開拓、人材採用・育成に重点配分します。100億成長推進会議で、投資回収の予実を含むKPIを月次管理し、賃上げと生産性向上を両立します。

グループ売上高計画（億円・暫定）

